

□平成 30 年度 事務事業評価(平成29年度実施事業事後評価)シート / 平成 31 年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

1 事務事業の基本情報 ☞ 位置付けられている計画等で『その他の計画』が複数ある場合は、代表的なものを1つ記入してください。また、該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1~2個記入してください。

事務事業名	第70回利根川治水同盟治水記念大会事業費	補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input checked="" type="checkbox"/> 決まっている (平成 31 年度まで) <input type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	一般会計	款	8	項	3	目	1	事業	1
担当部	都市建設部	担当課	道路維持課	担当係	維持	係	作成者	渡辺 武昭	内線(電話番号)	2631	シート作成日	H30.10.24	部長決裁日	H30.10.24		
位置付けられている計画等	<input type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input type="checkbox"/> その他の計画 (名称 :)		根拠法令及び市条例等 <input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称 :) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称 :) <input type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称 :)													

2 事務事業の目的 ☞ 当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。

現状課題	利根川流域1都5県の自治体等で構成する利根川治水同盟では、毎年、利根川水系各事業を推進するため各地で治水大会を開催。治水事業の早期実現に向けた促進要望を決議し、政府関係機関に要望活動を行っている。70回の節目となる記念大会となる平成31年度は茨城県が担当となり、鬼怒川堤防改修の先が見える時期で常総市の復興・復興をアピール良い機会であることから、当市を開催場所とすることを打診された承るに至る。	誰・何を対象に 東京都、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、利根川流域106自治体・団体等、構成団体の約1,000名参加 どのような方法・手順で 利根川治水同盟並びに第70回利根川治水同盟治水記念大会実行委員会(茨城県・常総市)主催により、平成31年8月上旬に地域交流センターを会場として開催(後援:国土交通省・東京都ほか)。治水水利功労者表彰、講演、意見発表、大会宣言、大会決議等を行う。	望ましい状態 茨城県とともに平成30年度の同会幹事会(東京都)・大会(前橋市)にも参加・会場設営・大会運営の状況を確認。今後実行委員会を立ち上げ運営体制を整備を図ることで大会が円滑に実行されるようにする。
------	---	--	---

3 事務事業の主たる成果指標 ☞ 数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。

指標名	単位	目標値	目標年次	平成	年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)

4 事務事業の実績 ① ☞ 当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。

年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度										
	業務名	活動量	業務名	活動量	業務名	活動量									
①			①		①										
②			②		②										
③			③		③										
④			④		④										
⑤			⑤		⑤										
⑥			⑥		⑥										
⑦			⑦		⑦										
⑧			⑧		⑧										
⑨			⑨		⑨										
⑩			⑩		⑩										
⑪			⑪		⑪										
⑫			⑫		⑫										
	目標値に対する実績値		目標値に対する実績値		目標値に対する実績値										
決算額	計	円	内訳	特定財源	0円	計	円	内訳	特定財源	0円	計	円	内訳	特定財源	0円
				一般財源	0円				一般財源	0円				一般財源	0円
	(住民一人あたりの行政コスト)		(住民一人あたりの行政コスト)		(住民一人あたりの行政コスト)										

5 担当者評価 ② ☞ 実施したことによる成果や問題点を記入してください。

成果	成果内容
問題点	

6 担当部長及び担当課長評価 ③ ☞ 担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。

事務事業の方向性

拡充 現行どおり 縮小 休止・廃止

評価理由

7 実施計画 ④ ☞ 今後3年間の事業内容について、どのようなことを実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。

年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度																																				
事業内容	5/25 第1回幹事会(東京都庁) 6/29 評議員会・理事会・総会(東京都 都市センターホール) 8/2 第2回幹事会(前橋市) 8/3 第69回利根川治水同盟治水大会(前橋市) 10/3 現場見学会(常総市) 12月 群馬県・前橋市より事務引継ぎ(東京都庁予定) 3月 第1回実行委員会	5月 第1回幹事会(東京都庁) 6月 評議員会・理事会・総会(東京都) 7月 記者発表 8月 第2回幹事会(常総市) 第70回利根川治水同盟治水大会(常総市) 第70回利根川治水同盟治水記念大会予算 歳入 <table border="1"> <tr><th>項目</th><th>金額(円)</th><th>内容</th></tr> <tr><td>茨城県負担金</td><td>3,000,000</td><td></td></tr> <tr><td>常総市負担金</td><td>2,000,000</td><td></td></tr> <tr><td>同盟負担金</td><td>4,000,000</td><td>例年250+記念大会分150</td></tr> <tr><td>計</td><td>9,000,000</td><td></td></tr> </table> 歳出 <table border="1"> <tr><th>項目</th><th>金額(円)</th><th>内容</th></tr> <tr><td>報償費</td><td>550,000</td><td>講演謝金・手話通訳料</td></tr> <tr><td>需用費</td><td>2,330,000</td><td>案内状はがき作成・切手代、大会案内等印刷代、扇子代、功労者表彰・賞状・記念品等、スタッフ弁当・炊物代、昼食代・花代等、講演費用弁償、消耗品等</td></tr> <tr><td>役務費</td><td>20,000</td><td>大会案内等郵送料、振込手数料</td></tr> <tr><td>委託料</td><td>5,500,000</td><td>大会実施業務委託料</td></tr> <tr><td>使用料</td><td>600,000</td><td>会場使用料・送迎バス費上料</td></tr> <tr><td>計</td><td>9,000,000</td><td></td></tr> </table>	項目	金額(円)	内容	茨城県負担金	3,000,000		常総市負担金	2,000,000		同盟負担金	4,000,000	例年250+記念大会分150	計	9,000,000		項目	金額(円)	内容	報償費	550,000	講演謝金・手話通訳料	需用費	2,330,000	案内状はがき作成・切手代、大会案内等印刷代、扇子代、功労者表彰・賞状・記念品等、スタッフ弁当・炊物代、昼食代・花代等、講演費用弁償、消耗品等	役務費	20,000	大会案内等郵送料、振込手数料	委託料	5,500,000	大会実施業務委託料	使用料	600,000	会場使用料・送迎バス費上料	計	9,000,000		
項目	金額(円)	内容																																					
茨城県負担金	3,000,000																																						
常総市負担金	2,000,000																																						
同盟負担金	4,000,000	例年250+記念大会分150																																					
計	9,000,000																																						
項目	金額(円)	内容																																					
報償費	550,000	講演謝金・手話通訳料																																					
需用費	2,330,000	案内状はがき作成・切手代、大会案内等印刷代、扇子代、功労者表彰・賞状・記念品等、スタッフ弁当・炊物代、昼食代・花代等、講演費用弁償、消耗品等																																					
役務費	20,000	大会案内等郵送料、振込手数料																																					
委託料	5,500,000	大会実施業務委託料																																					
使用料	600,000	会場使用料・送迎バス費上料																																					
計	9,000,000																																						
予算額	歳出 計 0千円 特定財源 0千円 歳入 一般財源 0千円 計 0千円	歳出 計 2,000千円 特定財源 0千円 歳入 一般財源 2,000千円 計 2,000千円	歳出 計 0千円 特定財源 0千円 歳入 一般財源 0千円 計 0千円																																				

8 財務アドバイザーの見解

9 行政改革懇談会(市民)の意見

10 最終評価(行政改革推進本部) ⑤

事務事業の方向性

拡充 現行どおり 縮小 休止・廃止

評価理由

11 事務事業の改善理由 ⑥ ☞ 実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。

事業内容